

栃木県支部総会開催される

霜が降りるのも少なくなった、平成20年3月2日、宇都宮市の「ホテル ニューイタヤ」において、平成20年度の栃木県支部総会及び懇親会を開催致しました。

当日の支部総会は、同窓会本部から、外科学第一研究室 若尾 義人教授を来賓にお迎えし、午後1時半から始まりました。今年度は開業獣医師会員の参加者増加を目指し、まず「開業医ができる心臓疾患の外科療法について」との演題で若尾教授に講演いただきました。わかりやすい説明のため、学生当時よりも新鮮に受講でき、開業、公務員を問わず、もう少し聞いていたいような有意義な講演でした。

講演後総会に移り、はじめに昨年逝去された小原沢 益（昭和23年卒）相談役に哀悼の意を込め黙祷を捧げた後、開会しました。小野口 勝巳支部長（昭和40年卒）の挨拶に続いて、本部理事会や関東ブロック支部長会議、学園監事の報告があり、その後、収支予算、20年度の予算案などについて審議を行い、原案どおり承認されました。また、今年秋に開催される学園祭の視察も検討されることになりました。

総会終了後には懇親会が開かれ、矢沢 嗣夫（昭和30年卒）の乾杯の発声で始まり、若尾先生を囲んで、和気あいあいの雰囲気の中に時間が流れ、昔話にも花が咲き楽しいひとときを過ごしました。

今回も臨床関係の会員の参加増を目的に、臨床獣医学の講演会を実施しましたが、大幅増には至りませんでした。来年度は参加さらに魅力ある方法を考え、にぎやかな支部総会にしていければと思っています。

終わりに、麻布大学同窓会の今後益々の発展をお祈りいたしまして、栃木県支部総会の報告と致します。

（栃木県支部 事務局）

